

交通規制 注意喚起システム Traffic restriction Warning System (危険さっち) 機器仕様

通信周波数 (920MHz 帯特定小電力無線利用) : 923.0 (MHz) (CH13)

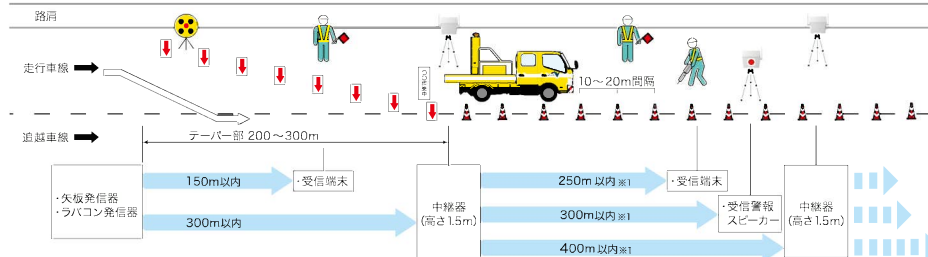
最大接続数 : 受信設定可能端末 64 (台)

	矢板発信器	ラバコン発信器 A (光っこ取付可能)	ラバコン発信器 B (光っこ取付不可)
外形寸法 (mm)	幅 79 × 高さ 126 × 奥行 45	幅 75 × 高さ 170 × 奥行 75	幅 75 × 高さ 145 × 奥行 75
重量 (g)	250	410	340
連続待機時間 (常温:15℃~25℃)	80 時間程度	160 時間程度 (光っこ使用 20 時間程度)	80 時間程度
充電時間	2 時間程度	2 ~ 2.5 時間程度	2 ~ 2.5 時間程度
動作環境温度		-10℃ ~ 50℃	
防塵・防水性		IP55 準拠	
通信距離		対受信端末 : 150m 以内 対中継器 : 300m 以内 対受信警報スピーカー : 300m 以内 <small>※下記(設置事例)参照</small>	

	受信警報スピーカー	受信端末	中継器
外形寸法 (mm)	幅 125 × 高さ 125 × 奥行 86	幅 50 × 高さ 105 × 奥行 28	幅 125 × 高さ 125 × 奥行 76
重量 (g)	800	90	900
連続待機時間 (常温:15℃~25℃)	80 時間程度	30 時間程度	80 時間程度
充電時間	7 ~ 8 時間程度	2 ~ 2.5 時間程度	7 ~ 8 時間程度
動作環境温度		-10℃ ~ 50℃	
防塵・防水性		IP55 準拠	
通信距離	対発信器 : 300m 以内 対中継器 : 300m 以内	対発信器 : 150m 以内 対中継器 : 250m 以内	対発信器 : 300m 以内 対中継器 : 400m 以内 対受信端末 : 250m 以内 対受信警報スピーカー : 300m 以内
備考	【警報音量 (1m 最大)】 110 (dB)	【警報音量 (1m 最大)】 106 (dB)	【通信距離を延長する場合に使用】

※【注意事項】車線規制で利用する場合の機器配置 (運用方法) について

必ず標識車付近に「中継器 (地上から 1.5m の高さに設定)」を設置して利用して下さい。



- 1 工事箇所が中継器から受信端末が 250m 以上、受信警報スピーカーが 300m 以上離れる場合は、400m ピッチで中継器を増設して下さい。
- 2 道路線形が悪い場合は、中継器を増設して下さい。
- 3 機器設置後、最遠端「発信器」~「受信器」間で必ず動作実験を実施して下さい。
- 4 衝突された発信器は、再利用しないで下さい。

販売代理店

西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社
〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町 5 番 26 号 2F
TEL: 072-631-5330 FAX: 072-645-7799
URL: <http://www.w-e-kansai.co.jp/>
メールによるお問合せは ▶ sales@w-e-kansai.co.jp



技術開発製品 製品紹介動画

総販売代理店

西華産業株式会社
大阪プラント・環境部
〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目 4 番 4 号
アーク堂島東館 16 階
TEL: 06-6345-3173 FAX: 06-6344-0262

交通規制注意喚起システム Traffic restriction Warning System

〈危険さっち〉 (充電式)

交通規制作業者への避難誘導



危険さっち 交通規制 注意喚起システム

高速道路規制作業中の侵入車両による事故に注目して、一般車と規制材の接触を作業従事者に危険をお知らせすることで、早期の避難を促します。

